

てくてく 仙台駅東口・新寺～榴岡～宮城野

春のお散歩MAP

東北福祉大学芹沢銈介美術工芸館

国見キャンパスから移転し、2019年1月25日(金)に再オープン。3月25日(月)まではオープン記念展「人間国宝・芹沢銈介 文様万華-もんようばんか-」が開催されています。文字や人、植物、風景など、さまざまなモチーフを文様として捉え、力強く生き生きとした染色から商業デザインまでを手掛けた芹沢銈介の作品や型紙など150点あまりを展示。豊かな色彩感覚や表現を持った氏の創作のヒントが垣間見えるスケッチの展示も。キャンパス1階、2階フロアの一部を使った展示は旧館での展示とは異なり、ガラスケースや仕切りがほとんどないため、芹沢作品の文様を間近に見ることができます。また、本展では国見キャンパスの収蔵庫に保管されていた映像フィルム「型絵染」を本邦初公開。糊おきや染めなどの作業を行う様子や肉声をおさめた25分にもわたる貴重な映像は必見です!

☎ 仙台市宮城野区榴岡2-5-26 東北福祉大学仙台駅東口キャンパス内
☎ 022-717-3318
🕒 10:00～17:00(入館は～16:30) 休 火曜
🎫 一般700円、大学・専門学校生400円、高校生以下無料



▲展示されている型紙(写真右下)は8割方、実際に染色した作品を見ることができます。渋紙を彫りぬいた型紙の文様に芹沢の真骨頂である色彩の妙がプラスされて美しく開花する様を感じてみてください



榴岡天満宮

学問や子どもの神様である菅原道真公を祀る“杜の都の天神様”として親しまれ、受験シーズンは合格祈願に訪れる参拝者が絶えません。境内には数多くの文人墨客の歌碑や句碑が立ち並んでおり、戊辰戦争時に結成された仙台藩の洋式銃隊「額兵隊」を率いた星俣太郎(じゅんたろう)、「見国隊」を率いた二関源治にまつわる碑も。

☎ 仙台市宮城野区榴ヶ岡105-3
☎ 022-256-3878



▲拝殿前には仙台で一番開花が早い梅、シラカシやシダレザクラなど市の保存樹木に指定されている古木があります



▲丑年生まれのだま真公には牛にまつわる数多く伝承が残っています。牛をなでると頭が良くなる、病気が治るなどのご利益あり!?

teato

昼、夜ともお腹大満足のご飯が味わえるお店。メイン、小鉢、ご飯、味噌汁、ドリンクがついた日替わりランチはどれも手づくり。味噌汁は「野菜をたっぷり食べて欲しい」という思いから具沢山で作るなど、素朴ながらもあたたかな料理が味わえると評判です。居心地が良く、女性一人でも入りやすい空間でほっと一息つきながらエネルギーチャージできます。

☎ 仙台市宮城野区榴岡1-7-8 ADビル2F ☎ 022-794-8957
🕒 11:30～15:00、17:30～22:00(L.Oは各1時間前) 休 日曜



新寺こみち市

パンや菓子、野菜、海産物などの食品から、アクセサリや雑貨、洋服などハンドメイド物まで、毎回多彩な出店者が集う市。「こんなものが欲しかった!」と感じる作家に出会えるかも。出店予定などの開催情報はHP(<http://www.komichiichi.com/>)をチェックしてください。

☎ 新寺2丁目・蓮池公園～新寺小路緑道
🕒 毎月28日の10:00～15:00(天候などにより異なる)



▲新寺界隈の歴史ある寺を横目に見ながら、新緑を楽しめる遊歩道はお散歩にぴったり

孝勝寺

代々伊達家の庇護を受けてきた古刹で日蓮宗の総本山。仙台藩4代藩主・伊達綱村が、生母・三沢初子が大切にしていた一寸八分の釈迦如来像を安置するために造営した釈迦堂が移築されており、見どころ多数。

☎ 仙台市宮城野区榴岡4-11-11 ☎ 022-256-5402 🕒 6:00～16:30(時間外は閉門)



林香院

奥州仙臺七福神のひとつ、弁財天が祀られている寺院。林光院の弁財天・八臂(はっぴ)辯才天は400年以上前から現在の場所では知恵や音楽、財の霊験あらたかな神様として信仰されてきました。八臂(はっぴ)辯才天は、秘仏のため、辯天堂内にあるのは御前立という身代りの像。平時は本堂内に安置され、毎年1月1日～3日、11月の例祭の時にだけ御開帳されます。

☎ 仙台市若林区新寺5-1-1 ☎ 022-256-1705



仙台市歴史民俗資料館

仙台平野は江戸時代から米づくりが行われてきた米どころ。現在資料館では日本人の主食である米に着目した特別展「コメどころ仙台～コメの生産と消費の歴史～」を開催中(4月14日(日)まで)。現在のように機械化される以前の米づくりの様子や道具、文献などから、昔の人の米づくりに対する想いを読みとることができます。宮城の民謡で“米という字を分析すればヨー、八十八度(はちじゅうやたび)の手がかかる”と謡われるように、米農家の苦労は並々ならぬもの。時代とともに変化や改良を重ねてきた米の昔と今を肌で感じてみてください。

☎ 仙台市宮城野区五輪1-3-7 ☎ 022-295-3956 🕒 9:00～16:45(入館は～16:15)
休 月曜(祝日の場合は翌日)、第4木曜 🎫 一般240円、高校生180円、小・中学生120円



▲田おこし用の鎌、田植えで使われた天秤棒や苗かごなど、近代化前に仙台平野で使用されていた農具を多数展示

◀コメ離れが進む食文化の変化についても紹介しています

「工芸発祥」の碑(商工省工芸指導所跡地)

「工芸発祥」と記された記念碑があるのは、1万平方メートルもの広い敷地に2階建ての庁舎、そして3棟の工場を擁した「商工省工芸指導所」の跡地。指導所は1928年に日本初で全国唯一の国の工芸デザイン指導機関として開設。日本が世界に誇る工芸・民芸品に光をあて、輸出を視野に入れた新しいものづくりが行われていました。各地から名工が招聘され、世界的建築家であるブルーノ・タウトも一時期顧問として滞在。仙台を代表する伝統工芸品である玉虫塗も実は指導所で生まれた技法なのです。

☎ 仙台市宮城野区五輪1-4-22



▲所員たちがブルーノ・タウトを囲み、工芸指導所の庁舎正面で撮影したスナップ

▲宮城野中学校の敷地内にあり、フェンス越しで見ることが可能。当時指導所所員として在籍していた世界的なインテリアデザイナー・剣持勇がデザインを担当



● 榴岡天満宮

● 仙台市歴史民俗資料館

● 榴岡公園

● 仙台藩4代藩主、伊達綱村の生母の墓所

● 中華そば 一休

● クレープの店 PATTY

● 三沢初子の墓

● 林香院

● 孝勝寺

● 新寺こみち市

● 地下鉄東西線宮城通駅

● THE HA'PENNY BRIDGE

● teato

● BIRD

● 自家焙煎の珈琲が美味

● 焙煎珈琲 裏通り

● 観覧車やメリーゴーラウンドなどの乗り物があります。

● テクノテクニカルパーク

● 楽天命パーク宮城

● 子ども連れでも楽しめるスポット。イベントが満載!

● 観覧車やメリーゴーラウンドなどの乗り物があります。

● テクノテクニカルパーク

● 楽天命パーク宮城

● 子ども連れでも楽しめるスポット。イベントが満載!

● 観覧車やメリーゴーラウンドなどの乗り物があります。

● テクノテクニカルパーク

● 楽天命パーク宮城

● 子ども連れでも楽しめるスポット。イベントが満載!

● 観覧車やメリーゴーラウンドなどの乗り物があります。